

議会だより とくのしま



第214号

令和6年2月1日

発行：徳之島町議会 編集：議会広報編集委員会 〒891-7192 鹿児島県大島郡徳之島町亀津 7203
TEL 0997 (82) 1130 FAX 0997 (82) 1101



令和6年二十歳のつどい（北区・中区）

第4回定例会

12月12日～15日

- ◇ 一般質問（11氏登壇）・議会の動き
- ◇ 審議された案件と議決結果
- ◇ 議会活動スナップ・編集後記

8～13

14

15

いっばん質問

12月定例会には、11人の議員が登壇し、救命救急体制、ふるさと納税、エコツアーガイド、奄美群島日本復帰70周年記念事業、教育振興、農業振興、老人福祉など町政全般にわたり執行部の考えをたしました。質問と答弁の要旨は次のとおりです。

救命救急体制は万全か

福岡 兵八郎 議員



問 この3年間の救命救急発生状況は。島内※ランデブーポイントが天城町4、伊仙町6、徳之島町11カ所設置されているが、要の救急ヘリポート入口から道幅が狭く歪曲しており、抜本的な整備が必要である。また照明設備は万全か。

答 清山建設課長 定期的な町道の伐採を行っている。町としても、平成29年度から地籍調査を行い令和元年度に登記完了している。今後は、路線変更も視野にいれて、早期着工できるように努めたい。

整備を早急に

答 定期的な町道の伐採を行っている。町としても、平成29年度から地籍調査を行い令和元年度に登記完了している。今後は、路線変更も視野にいれて、早期着工できるように努めたい。

定期的な点検

答 村上総務課長 救命救急発生件数は、令和3年度二次救急

1353件、三次救急93件、令和4年度二次救急1624件、三次救急81件、令和5年度10月末現在二次救急1405件、三次救急54件。救急ヘリポートの照明設備については、定期的な点検し異常があれば修繕を行っている。

「ランデブーポイント」救急車とドクターヘリが合流する場所・地点



ヘリポートへの道路整備は喫緊の課題

自主防災活動は

問 町内自主防災活動に取り組み組んでいるのは何自治会か。南海トラフ地震が100年〜200年に必ず起こると言われている。

答 村上総務課長 自主防災訓練を実施しているのは5自治会。津波を想定し、炊き出し、消防訓練等を実施している。町としては防災訓練にかかる費用を申請により2万円を上限に補助。今後も積極的な自主防災活動の推進に努める。

積極的な自主防災活動の推進

答 村上総務課長 自主防災訓練を実施しているのは5自治会。津波を想定し、炊き出し、消防訓練等を実施している。町としては防災訓練にかかる費用を申請により2万円を上限に補助。今後も積極的な自主防災活動の推進に努める。

問 住宅整備を急げ 轟木旧教職員住宅について何回も取り上げているが、限界集落の象徴としての施設になっており、集落としても人口減対策が喫緊の課題として強く要望する。

住宅整備を急げ

答 高岡町長 居住希望があるのであれば、検討したいと思う。世界自然遺産にふさわしい住宅環境の整備ということも、考えられる。

地域にあった住宅を

答 吉田企画課長 令和4年度の実績は3万9千265件、約4億2千万円の寄附をいただいている。また約100事業者が約500種類の返

問 ふるさと納税の現状と事業効果

答 吉田企画課長 令和4年度の実績は3万9千265件、約4億2千万円の寄附をいただいている。また約100事業者が約500種類の返

ふるさと納税の現状は

木原 良治 議員



問 寄附件数と金額、返礼品数と事業者数を問う。また徳之島高校応援プロジェクトのふるさと納税※GCFの実績と効果を問う。

答 吉田企画課長 令和4年度の実績は3万9千265件、約4億2千万円の寄附をいただいている。また約100事業者が約500種類の返

「GCF（ガバメントクラウドファンディング）」自治体が抱える問題解決のため、ふるさと納税の寄付金の「使い道」をより具体的にプロジェクト化し、そのプロジェクトに共感した方から寄附を募る仕組み

修学資金の見直しを

問 看護職、保育職等の修学資金の増額への見直しを。償還猶予の延長と資格取得学料の拡大を問う。

答 廣介護福祉課長 修学資金の増額、償

問 来年度早々の実施を目指す



私たちが島の魅力を伝える

還猶予の延長、資格取得
学科の拡大については、
看護職員等修学資金選考
委員会にて議論の上、来
年度早々の制度改正実施
を目指す。

少子高齢化社会 の現状は

問 昭和33年に東天城村
と亀津町の合併から
65年が経過したが、合併
当時の人口と直近の人口
を問う。また2030年
の人口推計と高齢化率を
問う。

人口減少の推移 と高齢化

答 吉田企画課長

本町が誕生した
昭和33年4月の推計人
口は2万15人であり令
和2年の国勢調査では
1万147人で、9868
人の減少となっている。
また、令和12年の予測で
は8520人まで減少、
高齢化率は40・7%とな
っており非常に深刻な課題
である。

おれんじ鉄道支援は



広田 勉 議員

の支援は、理事会にて、方
向性が決まる予定。振興協
会の運営については、問題
ないと考えている。

無償化できないか

問 市町村振興協会は過
去10年間毎年1億円
の支援を行ってきたが、今
回5年間で7億円の支援が
決定した。10年間でできな
いのが、5年間で立ち直り
ができるのか。

問 来年度より、学校給
食費が公会計化され、
教員の業務が軽減される。
保護者もコンビニ払いな
ど多様な納付方法はでき
るが、行政は管理システ
ムの導入・運用等で対応
が必要。伊仙・天城町同
様の給食費の無償化がで
きないか。

学校給食公会計 の実施

答 太学校教育課長

令和6年度より公会
計を実施。給食費は温食
の原材料は保護者負担だ
が、主食・牛乳は町が補
助しており一部無償化と
なっている。また、物価
高騰による値上げ分は町
が負担し、給食費を据え

支援は今回限り

答 高岡町長
市町村振興協会から



肥薩おれんじ鉄道
(写真提供：南日本新聞社 令和5年11月23日)

置き保護者の負担が増え
ないようにしている。

エコツアー ガイド充実を

問 本町には8名のガイ
ドがいる。屋久島で
は、当初基準がないため案
内の満足度や金銭面に苦情
が出て「屋久島公認ガイ
ド」制度を設けている。本
町はどのようになっている
のか。

協議会に申請

答 吉田おもてなし観光課長

本町の登録ガイドに
ついては、エコツアーガイ
ド連絡協議会に登録要件を
満たした方が申請し、審査
を行い登録できる制度を設
けている。

その他の質問

○森林環境税について
○Uターン・イターンの
受け入れ

先人の功績を次世代へ



竹山 成浩 議員

帰記念日とし、その前後に
高千穂神社参拝パレードの
イベントを計画。

無電柱化を推進 するべきでは

問 今年度は様々な記念
事業を行って来たが、
その成果と課題について伺
う。また、12月25日を復帰
記念日と制定し、偉業を成
し遂げた先人への感謝を表
す1日にできないか。

問 奄美群島市町村議会
議員大会で「徳之島
地区における無電柱化の推
進について」の要望を提出
したが、今後本町において
は、どのような方向性で行
くのか。

無電柱化には 多額な費用

答 高岡町長

無電柱化については、
変圧器等設置や電線の引
き直しなど民間事業者の
負担分がありハードルは
高いと考える。今後は、
県と調整しながら考えた
い。

記念行事は毎年 継続

答 幸野副町長

今年度の復帰70周年
記念事業は成功裏に終了。
先人達の偉業を後世に伝え
るため、毎年12月25日を復



日本復帰祝賀パレード（亀津）

直行便の運行を 実現できないか

問 交流人口を増やすことは、航空運賃の軽減だと考えるが、群島民以外の方々への助成や、定期的な直行便の開設はできないか。

交流人口拡大に努力

答 高岡町長
直行便については、去る12月8日に徳之島三町長で、JAL本社に向いて要望した。町としても観光メニューなど積極的に企画し、交流人口増に取り組むことが重要だと感じた。実績を上げることでは直行便が実現すると考える。

議会に対する質問や意見、または議会だよりに対する意見や要望がございましたら、議会事務局までご連絡ください。【徳之島町議会事務局】☎ 0997-82-1130

幼稚園教育の充実を

是枝 孝太郎 議員



問 徳之島町立幼稚園の教育方針と園児一人ひとりの教育支援について伺う。

「架け橋期」の 幼児教育が必要

答 太学校教育課長
幼児期と小学校低学年との円滑な接続は、小学校以降の生活や学習の基礎の育成といった役割等を十分に果たしていくためにも※「架け橋期」の子ども一人ひとりの発達の特性に応じた教育が必要。



町立幼稚園

保育の充実を

問 保育園の保育方針と継続的な保育はできないか。また町立保育園の給食事情について伺う。

継続して保育の 充実を目指す

答 廣介護福祉課長
保育方針とは、保育に対する考え方を示したものであり各園で異なる。継続保育については、法

的な部分を除いては継続的な受入れができるよう努める。また、へき地保育所の給食提供については引き続き実施に向けた検討を重ねる。

助成金の見直しを

問 畜産農家の現状は混沌^{こんとん}としており、早急に対策を講じなければならぬ。助成金の見直しが必要と思うが見解を伺う。

事業の内容改善 を検討

答 高城農林水産課長
急激な社会情勢の変化による飼料価格高騰で、畜産農家の生産コストは増加しその経営は逼迫^{ひっぱく}している。今後、肉用牛産地としての維持拡大を図るために、町単独事業の優良雌牛自家導入事業等の内容改善を検討する。

総合運動公園を 健康増進ランドへ

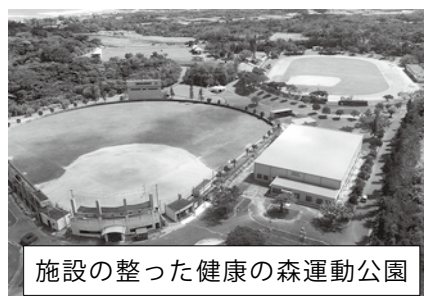
宮之原 剛 議員



問 徳和瀬総合運動公園は、郡内でも設備が整った総合公園。シャワー施設や休憩・飲食ができるスペースを増設し「健康の森」にふさわしい「健康増進の森」へ整備拡充し、町民サービスの向上が図れないか。

運動公園管理棟の 利活用

答 茂岡社会教育課長
現在、管理棟のシャワールームは温水が出ない状況だが、給湯器を設置すれば使用可能。また、管理棟は休憩・飲食等ができるが使用料が発生するので、指定管理者と協議を行い、整備拡充に向けて検討していきたい。



施設の整った健康の森運動公園

屋内遊具施設の 整備を

問 「雨天時に利用できる遊具を備えた屋内施設の整備はできないか」との子育て世代の母さん方の声がある。空き公共施設を利活用したり、委託事業として子育て世代の支援ができないか伺う。

委託も含め支援策 を検討

答 廣介護福祉課長
現在、財源確保・維

持管理の課題もあり屋内遊具施設の計画はない。既存施設の利用も設置・運営の方法に課題が多いため、今後は委託も視野に入れた支援策を検討する。

指定難病者以外にも旅費支援を

問

町指定難病者旅費助成金交付事業を、指定難病者以外でも医師の証明があれば、条件を追加して島外治療の旅費助成ができないか。また奄振活用の可能性も含めて事業の仕組みの再検討が必要ではないか。

条件不利地域として制度の拡充を目指す

答

廣介護福祉課長
町では、改正される奄振法のなかで、条件不利地域における課題として取り上げており、それらの制度化、国・県・他市町村の補助制度を見極めながら制度の拡充を検討していく。

前向きに検討

答 高岡町長

奄振交付金事業においても、島内での治療ができない場合の旅費については、前向きに検討したい。その他の質問

○早世問題の対策について

○補聴器購入費助成について

○高齢者元気度アップポイント事業の拡充対応

定例会の様子をインターネットでご覧いただけます

徳之島町公式ウェブサイト「議会中継 (<https://www.tokunoshima-town.org/gikaijimukyoku/chose/gikai/chuke.html>)」にアクセスしてご覧ください。(※インターネット回線の状況により繋がりにくい場合があります。)

サツマイモ6次産業化



富田 良一 議員

熟成させるため貯蔵施設が必要だが、行政の支援はできないか。

事業活用を

問

我が町でもサツマイモ6次産業化が今後必要だと思うが、美農里館や農林水産課で試験ができないか。

答

高城農林水産課長
ばれいしょの自家種やサツマイモなどの貯蔵施設等への活用導入については、町が単独事業として実施している園芸施設機械導入事業をはじめ、各種、国庫事業等を活用して頂きたい。

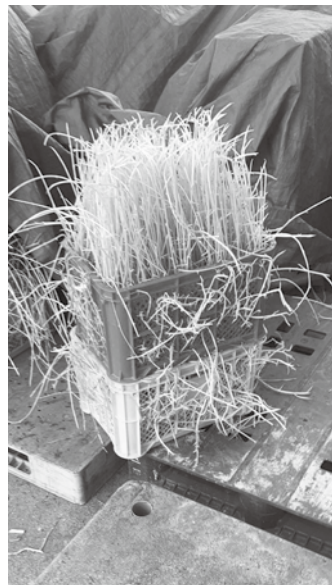
6次産業化は重要

答 高岡町長

沖縄への農産物輸送については、今後奄振事業で対象になると考える。まず試験的に取り組みたい。

貯蔵施設に支援を

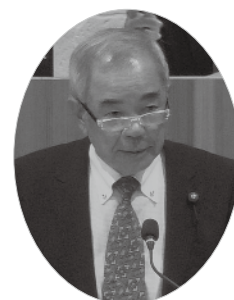
問 自家種を確保したり、サツマイモを保管・



発芽しすぎた自家種



給食費無償化を



勇元 勝雄 議員

ではなく、運賃を気にしないマーケットや食・体験・おもてなし等、中堅層へのアプローチを目指すべきと考える。

問

給食費無償化を県下13市町村が実施している。本町でも実施する予定はないか、また段階的に実施する事はできないか。

食の安全に注力する

答 高岡町長

無償化については、国・県に要望している。町としては、食の安全や地元産食材等に取り組みたい。

観光行政ビジョンは

問 町長の観光に対するビジョンを伺う。

運賃に左右されない観光

答 高岡町長

交流人口拡大については、LCC等での観光客



シニアカーで元気に買い物

老人福祉の充実を

問

天城町では老人に対してシニアカーの補助を実施しているが、本町でも補助はできないか。また、以前実施していた町単独の敬老年金の支給はできないか伺う。

必要に応じた支援を検討

答 廣介護福祉課長

免許返納した高齢者を含む高齢者サービスに關しては質問が以前よりあり、介護予防の一環として外出支援も含めて、財政担当とも協議の上、必要に応じた支援の方法を検討していく。

その他の質問

○銅像移設について

○水道行政について

○さとうきび苗について

○町政について

議会傍聴について

次回の定例会は3月です。皆さんで議会を傍聴してみませんか。役場5階の議場へお越しください。

徳之島セリ市場の正常化を

内 博行 議員

と改善策は。



肥培管理と地力増強

答 高城農林水産課長

問 子牛出荷頭数が増え、セリ市場への子牛搬入遅れが生じてる、対策が必要では。

回避方法を検討

答 高城農林水産課長

12月の子牛セリでは、上場頭数が過去最高で繋留場が不足し、子牛の搬入や積み下ろしで時間を要し、開催時刻が遅延となった。今後対策を講じたい。搬入時間の重複回避の方法などJAのセリ市場と検討したい。

サトウキビ増産対策を

問 今期のサトウキビ生産見込みは16万トン、前期実績を9千トン下回る見込みだが、主要要因



製糖工場

屋内運動場の利用連携は

問 屋内運動場利用は春季スポーツ競技キャンプ時に、地元スポーツ競技者との連携は取れているのか。

合宿団体と協議

答 茂岡社会教育課長

1月～3月の期間はスポーツ合宿団体の使用を優先している。1月については、予定が入っていないため一般の方々の利用が可能。合宿期間については、合宿団体と協議することは可能だと考えている。



シニア世代のU・I・ターン促進

植木 厚吉 議員

墓地管理の現状

答 大山住民生活課長

問 昨今、人生の終活、終の棲家などの言葉を耳にするが、お墓の問題も課題の一つとなつている。町内墓地の充足状況や、管理状況は。また今後、共同墓地・納骨堂の整備にふると納税の活用を検討出来ないか。



自然の中の共同納骨墓地



ふるさと納税へ前向きに対応

答 吉田企画課長

永代供養や納骨管理費に關するふるさと納税返礼品としての取扱いについては、全国で10自治体、12品目の返礼品を取扱っている。本町においても相談がある際には、前向きに対応する考えである。

早期解決を

問 相続登記が令和6年4月から義務化になるが、公共工事などにおいて、未登記地等がどの様に影響するか。また、集落公民館などの施設にも登記問題がある。対策も必要と考えるが。

相続登記の義務化がスタート

答 新田税務課長

相続人はその不動産の取得を知った日から3年以内に正当な理由がなく登記・名義変更手続きをしないと過料の対象となる。また、所有者不明地は、公共事業や復旧・復興事業の妨げになるなど様々な問題が生じている。

登記が困難

答 村上総務課長

集落公民館においては、複数の所有者がいるため登記できない箇所がある。登記するためには全員の同意が必要となるため非常に困難である。

南西諸島における国防問題は

問 自衛隊統合演習の経済波及効果や情報共有体制は。また、今後は周辺地域の整備予算の確保や使用道路の国道化などの要望活動も推進すべきと考えるが。

大きな経済効果

答 村上総務課長

経済波及効果については、約千人の自衛隊が15日間滞在。食事は町内業者へ弁当を注文し、本町は766万円、3町で約2300万円、燃料についても780万円との報告を受けている。情報共有体制は、訓練の内容が決まり次第集落の駐在員等と情報を共有している。

離島振興は防衛上重要

答 高岡町長

南西諸島における離島振興策は、国防上でも重要と考える。

道路整備環境の充実を

松田 太志 議員



問 町道や県道の停止線・横断歩道の消えか

かっている箇所が多く見られる。場所等によって管轄が違ふようだが、県や町の担当課はどのように把握をし、対応するのか。



消えかけている横断歩道

道路管理者で対応

答 清山建設課長

交通規制を伴う停止

線や横断歩道においては、県公安委員会にて設置や引き直しを行う。外側線や注意等の規制を伴わない路面標示については、各道路管理者により引き直し等の対応を行う。

教育業務支援員配置を

問 持続可能な勤務環境整備等の支援の充実として、スタッフの配置拡充をすべきでは。

教員の負担軽減を進める

答 太学校教育課長

県より教員業務支援員配置事業の希望調査があり、本町では令和6年度より3名の支援員配置を計画し、教員の負担軽減を進める予定。

その他の質問

○子育て環境について

議会の動き

11月	第46代横綱朝潮太郎記念館落成式
4日	奄美群島日本復帰70周年記念式典・祝賀会
5日	奄美群島日本復帰70周年記念式典・祝賀会（奄美市）
11日	徳之島三力町議会議員連絡協議会奉仕作業
14日	第31回大島地区障害者ゲートボール大会
17日	令和6年度奄振予算要望活動（東京都）
18日	徳之島町建築協会20周年記念式典・祝賀会
21日	令和5年度各種会議（奄美市）
25日	「徳之島町史」刊行記念祝賀会
26日	奄美群島日本復帰70周年記念
28日	徳之島町食と農林漁業の祭典
29日	第41回離島振興市町村議会議長全国大会（東京都）
30日	第67町村議会議長全国大会（東京都）
6日	徳之島町消防団消防車安全祈願祭
10日	徳之島町戦没者慰霊祭
12日	東京奄美会奄美群島日本復帰70周年記念式典・芸能祭（東京都）
15日	第4回定例会開会
18日	第4回定例会閉会
20日	徳之島三力町議会議員連絡協議会第2回役員会
21日	第1回議会だより編集委員会
27日	第2回徳之島町介護保険運営委員会
27日	第2回議会だより編集委員会
2日	令和6年二十歳のつどい
5日	徳之島町消防団出初式
10日	第3回議会だより編集委員会

令和5年第4回定例会（12月12日～15日）議案・審議・議決結果

議案番号	件 名	議員名（議席番号順）																議決結果
		内 博 行	政 田 正 武	宮 之 原 剛	植 木 厚 吉	竹 山 成 浩	松 田 太 志	富 田 良 一	勇 元 勝 雄	徳 田 進	池 山 富 良	是 枝 孝 太 郎	広 田 勉	木 原 良 治	福岡兵八郎	大沢 章 宏	行 沢 弘 栄	
第 78	徳之島町下水道事業の設置に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第 79	徳之島町学校給食の実施及び学校給食費の管理に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第 80	徳之島町職員の給与に関する条例及び徳之島町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第 81	徳之島町特別会計条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第 82	徳之島町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第 83	徳之島町介護保険準備基金条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第 84	徳之島町公共下水道事業特別会計基金条例を廃止する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第 85	奄美群島広域事務組合規約の一部を変更する規約	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
第 86	徳之島町健康の森総合運動公園・陸上競技場・亀津公園の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
第 87	教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同意
第 88	令和5年度一般会計補正予算（第6号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第 89	令和5年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第 90	令和5年度農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第 91	令和5年度介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第 92	令和5年度公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第 93	令和5年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第 94	令和5年度水道事業会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第 95	財産の無償貸付について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決

【表の見方】 ○：賛成 ×：反対 欠：欠席 —：表決権なし

※行沢弘栄議員は議長職のため、特別多数議決以外の議案に就いては表決（賛成、反対の意思表示）権はありません。

議会活動スナップ



徳之島町議会によるボランティア清掃（山漁港）

広報紙アプリ『マチイロ』で議会だよりをご覧ください。



- ①スマホやタブレットでQRコードを読み込み、アプリ「マチイロ」（iOS、Android対応）をインストール
 - ②「お住まいの地域」で「鹿児島県徳之島町」を登録
- ※右のQRコードからダウンロードしてご利用いただけます。



【iOS】



【Android】

編集後記

令和6年（辰年）が幕開け。元日早々、石川県能登半島地震、2日には日航機と海保機の衝突事故と年明けから立て続けに大惨事に見舞われた2024年。被災された方々に一日も早く心休まる時が訪れるよう祈ります。

本町においては昨年まで、国・県・町と様々なコロナ対策支援事業を実施し、ようやく暗く長いトンネルから抜け出し、町民の皆様の笑顔も見え始め、徳之島全体に活力を取り戻す光が差込んできている事を嬉しく思います。

また、昨年は奄美群島日本復帰70年にあたり改めて、偉業を成し遂げた先人に感謝と敬意を表する一年でした。

さて、辰年の本年「陽の気が動いて万物が振動し、活力旺盛になって大きく成長する年」だといわれています。いよいよ、北部地区においては観光拠点施設もオープンします。更に本町が前へ前へ進んで活力旺盛で成長し、町民の皆様が幸せな一年になるよう、本町議会も一丸となって徳之島町発展に取り組んで参ります。

文責 竹山成浩